

GO GO 農大

2022
12月号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞

プロジェクト中間発表会



たくさんの質問が出された中間発表会

11月30日9時、計画発表から9カ月が過ぎた日、大会議室には正装に身を包み少し緊張しながら順番を待つ2年生の姿が。課題設定から始まり計画づくり、畑や加工室での作業、調査活動、分析、考察とその手順を一つひとつ振り返ると、たくさんの時間の中心費やした労力以外にも、予想外の結果など新たに気づいたことが少なからず思い出されます。

何を目的にそのプロジェクトに取り組んだのか、もう一度考えるきっかけにもなりました。

学生時代のプロジェクト（卒業論文）は生涯に渡り思い出されます。

「あなたは農大で何を学びましたか」の問いにどう答えますか。2月3日の成果発表会を楽しみにしています。



パワーポイントをモニターに写し発表

千葉県立両葉高等学校との交流会

12月6日、学生6名と教師2名は東京駅からバスを乗り継ぎ千葉にやってきました。



千葉農大正門から

千葉農大はバス停から少し離れた小高い丘の上、閑東ローム層にあります。畑を案内していただいたとき、火山灰からなるやや赤みがかった黒い土を確認できました。さて、校長室で挨拶をしたあと、千葉農大から活動状況をうかがいました。YouTubeによるPRを課題にしている学生がおり、紹介ビデオでは役割分担などが面白く編集されていました。



ブルーベリー園と直売所の説明を受ける

千葉農大はブルーベリーの観光農園が経営の柱です。今後は加工品の開発など計画しているそうです。交流会は経営を学ぶ者同士、刺激的な時間を過ごしました。翌日はアンテナショップを見学し帰路に着きました。



記念撮影



アンテナショップ

四国農大生連意見発表会

12月14日、四国4農大の学生自治会が主催する意見発表会が、愛媛県四国中央市の土居文化会館で行われ、徳島農大からは池村駿佑君と奥俊輔君が代表として参加しました。

両名とも代表にふさわしい内容で、農業に対する自分の意見や将来の夢を堂々と発表し、見事最優秀、第3席に輝きました！

